

「北海道教育旅行説明会・相談会」参加申込書＜山形会場＞

○お客様情報

※ご記入いただいた個人情報は、本件の目的以外に使用することはありません。

学校名			
役職名			
氏 名			
電話番号		FAX 番号	
E-mail	(連絡時に使用)		

○北海道教育旅行説明会・相談会のお申込について／7月25日（火）

教育旅行説明会（14:00～15:20）	出 席 ・ 欠 席
教育旅行相談会（15:30～17:30）	出 席 ・ 欠 席
説明会・相談会でお聞きになりたい情報 などございましたらご記入下さい。	

○下記のアンケートにお答え下さい。ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1.平成 29 年度の修学旅行実施地区（該当するものに○をお付け下さい）	
北海道 ・ 東北 ・ 中部圏 ・ 関西圏 ・ 中国圏 ・ 四国 ・ 九州 ・ 沖縄 ・ 海外（ ）	
2.修学旅行の実施時期	3.北海道への修学旅行実施の有無（１で北海道以外に○を付けた方）
（ ）月	実施したことがある（ ）年頃 実施したことがない
4.興味のある体験学習メニュー（該当するものに○をお付け下さい）	
①環境学習（自然エネルギー、リサイクル施設、自然観察、動植物観察等） ②自然体験学習・ウォーター（カヌー、ラフティング、フッシング等） ③自然体験学習・フィールド（乗馬、登山、フットパス、熱気球、パラグライダー等） ④自然体験学習・ウィンター（スキー、スノーボード、スノーシュー、カーリング等） ⑤農業・酪農体験学習（収穫体験、酪農体験） ⑥食品加工体験学習（バターづくり、アイスクリームづくり、チーズづくり、ソーセージづくり等） ⑦漁業体験・水産加工体験学習 ⑧歴史・文化体験学習（アイヌ文化体験学習、遺跡・史跡見学、北方領土学習等） ⑨産業体験学習（就業体験、工場見学） ⑩シオパーク体験学習 ⑪その他	
5.興味のあるエリアや市町村名	
●エリア 道央 ・ 道南 ・ 道北 ・ 道東 （※○をお付け下さい） ●市町村名 （ ）	
6.北海道の上記関係資料の送付（該当するものに○をお付け下さい）	
希望する ・ 希望しない	

上記にご記入の上、メールまたは FAX でお申込下さい。

＜お申込・お問合せ先＞

一般社団法人 北海道体験観光推進協議会 担当 岩川・伊藤

TEL:011-222-1412 FAX:011-221-6564 E-mail:info@do-taiken.jp

◆申込締切：平成 29 年 7 月 12 日（水）

平成29年6月21日

各 位

北海道知事 高橋 はるみ
公益社団法人 北海道観光振興機構
会長 堰八 義博
(公印 省略)

北海道教育旅行説明会・相談会」の開催について（山形会場）

拝啓 梅雨の候 平素は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、北海道、並びに公益社団法人北海道観光振興機構では、下記の通り、「北海道教育旅行説明会・相談会」を開催することとなりました。日頃、教育旅行受入現場で生徒さんたちと接している北海道教育アドバイザーによるプログラムの講演（実演）等による「説明会」と北海道側参加団体と直接情報交換していただける「相談会」の2部構成でございます。
お忙しいところ恐縮ではございますが、是非、ご参加いただき、修学旅行先の検討材料の一つとしてお考えいただければ幸いです。

記

- 日時 平成29年7月25日（火）
*説明会：14:00～15:20 *相談会：15:30～17:30 （受付：13:30～）
- 会場 ホテルメトロポリタン山形
*山形県香澄町1丁目1-1

<アクセス>



* 山形新幹線「山形駅」直結

■ご参加について

恐れ入りますが、別紙「参加申込書」にて、**7月12日（水）**までに、FAX、またはメールでご返信下さい。お申込み・お問合せは、運営を担当する一般社団法人北海道体験観光推進協議会が承ります。

- 主催 北海道、公益社団法人北海道観光振興機構
- 共催 北海道旅客鉄道株式会社
- 後援 公益財団法人日本修学旅行協会、公益財団法人全国修学旅行研究協会

「説明会」（14:00～15:20）について

2名の北海道教育アドバイザーが講演させていただきます。
どうぞ、生徒の視点でお聞きください。

～最初の開港地・函館で探そう！箱館はじめて物語～



函館観光ボランティア「一會の会」会長
函館まちあるきガイド **佐藤 喜久恵**

函館市在住。ガイド歴30年。函館を代表する達人ガイドです。平成元年に旧函館区公会堂で天皇皇后両陛下もお迎えするなど、函館の魅力を伝えるために長年活動しています。市内小学生、高校生の地域学習やガイド養成研修の講師、修学旅行の案内なども務め、ガイドとして指名するリピーター客も多数。

函館まちあるきのバーチャルガイドです。

～より深く学ぶための教育プログラム「北海道の歴史」～



北海道博物館 学芸主幹 **池田 貴夫**
(専攻：文化人類学・民族学)

1970年埼玉県熊谷市生まれ。江別市在住。同志社大学文学部、名古屋大学大学院を経て、1997年より北海道開拓記念館の学芸員、2015年より北海道博物館学芸員に。2013年、北海道新聞の連載をまとめた『なにこれ!? 北海道学』を上梓。ほか、著書に『クマ祭り－文化観をめぐる社会情報学－』、共著に『北海道の歴史〈上〉古代・中世・近世編』などがある。

北海道博物館で実施している教育プログラム（グループレクチャー）の講演です。

ほか、北海道新幹線、ICT教育に向けた北海道の事前学習コンテンツについて紹介させていただきます。

「相談会」（15:30～17:30）について

北海道側より、北海道新幹線を利用して2泊3日、3泊4日の修学旅行日程で訪問できる範囲の市町村観光担当者、市町村観光協会、観光施設、体験型観光事業者、宿泊施設等が参加し、参加される皆様に学習コンテンツ等を紹介させていただきます。

<お申込・お問合せ先>

一般社団法人 北海道体験観光推進協議会 担当 岩川・伊藤
札幌市中央区南3条西6丁目セザール第一札幌301

TEL:011-222-1412 FAX:011-221-6564 E-mail:info@do-taiken.jp